

第6学年 算数科

教科 目標	(1) 分数の乗法及び除法の意味についての理解を深め、それらの計算の仕方を考え、用いることができるようにする。 (2) 円の面積及び角柱などの体積を求めることができるようにするとともに、速さについて理解し、求めることができるようにする。 (3) 縮図や拡大図、対称な図形について理解し、図形についての理解を深める。 (4) 比や比例について理解し、数量の関係の考察に關数の考えを用いることができるようにするとともに、文字を用いて式に表すことができるようにする。また、資料の散らばりを調べ統計的に考察することができるようにする。	
評価 方法	発言内容、授業での参加態度、ノートでの表現、振り返りカード、テストなど	
月	単元・題材名	主な学習活動
4 月	1 円の面積の求め方を考えよう 円の面積	<ul style="list-style-type: none"> ● 単位面積のいくつ分の考えや既習の図形の面積を基にして、円の面積を求めようとする。 ● 円などの面積の求め方を図や式を用いて考え、表現する。 ● 円の面積を求める公式を用いて、円などの面積を求める。 ● 円の面積について、面積の求め方や面積を計算で求められることを理解する。
	2 文字を使って式に表そう 文字と式	<ul style="list-style-type: none"> ● 文字を用いると、数量の関係を式で一般的かつ簡潔に表せることよさに気づく。 ● 文字にいろいろな数をあてはめられることを基に、数量の関係を文字を用いた式で表すことの簡潔さや一般性について考える。 ● 数量の関係を、文字を用いて式に表したり、式から具体的な場面に表したり、文字に数をあてはめて調べたりする。 ● 数量の関係を、言葉や口、○などの代わりに、文字を用いて式に表す。
5 月	3 分数のかけ算を考えよう 分数のかけ算	<ul style="list-style-type: none"> ● 乗数が分数の場合の乗法の意味や計算の仕方に関心を持ち、それらを既習の計算や乗法の性質に関連づけて考える。 ● 乗数が分数の場合の乗法計算の仕方について、乗法の性質や比例の考えを基に考え、数直線や式などを用いて表現する。 ● 分数の乗法の計算ができ、それを用いる。 ● 分数の乗法の意味について理解する。
	4 分数のわり算を考えよう 分数のわり算	<ul style="list-style-type: none"> ● 除数が分数の場合の除法の意味や計算の仕方に関心を持ち、それらを既習の計算や除法の性質に関連づけて考える。 ● 除数が分数の場合の除法計算の仕方について、除法の性質や比例の考えを基に考え、数直線や式などを用いて表現する。 ● 分数の除法の計算ができ、それを用いる。 ● 分数の除法の意味について理解する。
6 月	5 形の持ちようを調べよう 対称な形	<ul style="list-style-type: none"> ● 対称な図形の美しさに気づき、身の回りから対称な図形を見つける。 ● 対称という観点から既習の図形を見直し、その性質をとらえて、図形に対する見方を深める。 ● 線対称、点対称な図形をかく。 ● 線対称、点対称な図形の意味や性質について理解する。
	6 割合の表し方を考えよう 比と比の値	<ul style="list-style-type: none"> ● 比のよさに気づき、生活や学習に活用する。 ● 比を既習の割合と関連づけて統合的にとらえ、割合の適用場面で考え方を工夫する。 ● 2つの数量の関係を調べ、比で表したり、等しい比をつくったりする。 ● 比の意味や表し方、比の相等の意味を理解する。
9 月	7 形が同じで大きさがちがう 図形を調べよう 拡大図と縮図	<ul style="list-style-type: none"> ● 拡大図や縮図を用いることよさに気づき、拡大図や縮図をかいたり、測定などに用いたりする。 ● 合同の意味や比の考えを基に、拡大図、縮図の意味や性質、作図の仕方について考え、表現する。 ● 対応する辺の長さや角の大きさを求めたり、拡大図、縮図をかいたりする。 ● 拡大図、縮図の意味や性質を理解する。
	8 速さの表し方を考えよう 速さ	<ul style="list-style-type: none"> ● 速さを単位量当たりの大きさの考えを用いて数直化したり、実際の場面と結びつけて生活や学習に用いたりする。 ● 速さの表し方や比べ方について、単位量当たりの大きさの考えを基に数直線や式を用いて考え、表現する。 ● 速さに関わる数量の関係において、速さや道のり、時間を求める。 ● 速さは単位量当たりの大きさを用いると表すことができることを理解する。
10 月	9 体積の求め方を考えよう 角柱と円柱の体積	<ul style="list-style-type: none"> ● 身の回りにある角柱や円柱に関心を持ち、その体積を調べる。 ● 角柱や円柱の体積の求め方について、直方体の体積の求め方から類推し、図や式を用いて考え、表現する。 ● 角柱や円柱の体積を公式を用いて求める。 ● 角柱や円柱の体積は、底面積×高さにまとめられることを理解する。
	10 およその面積を求めよう およその面積	<ul style="list-style-type: none"> ● 身の回りにあるものの面積に関心を持ち、その概形をとらえて、およその面積を求める。 ● 身の回りにあるものの形について、概形をとらえたり、面積を求められる図形に分けたりして、およその面積の求め方を工夫する。 ● 身の回りにあるものの形の概形をとらえて、およその面積を求める。 ● 身の回りにあるものの形について、その概形をとらえることで、およその面積を求められることを理解する。

		理解する。
10月	11 比例をくわしく調べよう 比例と反比例	<ul style="list-style-type: none"> ● 比例の関係に着目するよさに気づき、比例の関係を生活や学習に活用する。 ● 比例の関係を表や式、グラフに表し、特徴を一般化してとらえ、身の回りから比例の関係にある2つの数量を見出して問題の解決に活用する。 ● 比例や反比例の関係にある2つの数量の関係を式、表やグラフに表す。 ● 比例や反比例の意味や性質、表やグラフの特徴について理解する。
11月	12 資料の特ちょうをしらべよう 資料の調べ方	<ul style="list-style-type: none"> ● 集団の特徴を表す値として、平均のよさに気づき、身の回りにある事柄について統計的な考察や表現をしようとする。 ● 平均や散らばりの様子などを用いて、資料の特徴について統計的に考察する。 ● 度数分布表や柱状グラフにかいたり、それを読み取ったりする。 ● 代表値としての平均や散らばり、度数分布表や柱状グラフについて理解する。
12月	13 順序よく整理して調べよう 場合の数	<ul style="list-style-type: none"> ● 順列や組み合わせについて、図や表などを用いて工夫をしながら、落ちや重なりがないように、順序よく調べる。 ● 順列や組み合わせについて、落ちや重なりのないように図や表を適切に用いたり、名称を記号化して端的に表したりして、順序よく筋道を立てて考える。 ● 順列や組み合わせについて、落ちや重なりのないように、起こり得る場合を順序よく整理して調べる。 ● 順列や組み合わせについて、落ちや重なりのないように調べるには、ある観点に着目したり、図や表などにかき表したりするとよいことを理解する。
1月	14 量の単位の仕組みを調べよう 量の単位のしくみ	<ul style="list-style-type: none"> ● メートル法の単位の仕組みのよさに気づき、身の回りで使われている量の単位について調べる。 ● メートル法の単位の仕組みを基に、新しい単位に対して類推して、その大きさを考える。 ● いろいろな量の測定値を適切な単位を用いて表す。 ● メートル法の仕組みについて理解する。
2月	15 算数卒業旅行	<ul style="list-style-type: none"> ● 教科書にある錯視の図を見たり、それらの図を自分でノートにかき、目の錯覚がおこるかどうか確かめる。 ● いくつかの国の筆算の仕方にふれる。 ● 江戸時代に発達した算数の問題を解く。 ● 投影図の素地的な問題を解く。
3月	16 算数のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> ● 数と計算の復習をする。 ● 「算数のおはなし」を読み、不思議なかけ算や負の数の存在などに関心をもつ。 ● 量と測定、図形の復習をする。 ● 数量関係の復習をする。